

平成28年第7回定例会
藤崎町教育委員会議事録

日	時	平成28年7月22日(金)	午後1時30分
場	所	常盤生涯学習文化会館	視聴覚室

第7回定例会議事日程

1 開 会

2 議事録署名者の指名

3 会期の決定

4 教育委員会議事録の概要報告

5 報告事項

報告第16号 臨時代理について

報告第17号 専決事項（県費負担教職員の採用の内申）について

報告第18号 専決事項（県費負担教職員の復職及び復職調整の内申）について

報告第19号 インクルーシブ教育ホップ研修会 I について

6 その他

7 閉 会

藤崎町教育委員会

出席者委員

委員	(1番)	田澤 文雄
委員	(3番)	榊 公子
委員	(4番)	石澤 貴幸

教育委員会事務局

教育長	武田 登
学務課長	兵藤 範明
生涯学習課長、常盤生涯学習文化会館・常盤公民館長	森 篤
学校給食センター所長	佐々木 盛男

事務局職員

学務課課長補佐	清野 健志
学務課係長	長内 真理子
学務課主事	阿保 匠

午後1時30分 開会

◎武田教育長 ただいまから、平成28年第7回藤崎町教育委員会会議を開会します。

◎武田教育長 はじめに、藤崎町教育委員会会議規則第26条の規定に基づく「会議録署名者の指名」をいたします。本日の議事録署名者は、3番の榊委員と4番の石澤委員にお願いします。次に、藤崎町教育委員会会議規則第9条の規定により、会期についてお諮りします。

会期を平成28年7月22日の一日間とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」という声あり〕

◎武田教育長 異議無しと認め、会期を平成28年7月22日の一日間とします。次に、平成28年第6回教育委員会の議事録の概要について、報告をお願いします。

◎清野学務課課長補佐（事務局） 平成28年第6回藤崎町教育委員会定例会の概要を報告します。平成28年第6回定例会は、平成28年6月22日（水）午後3時から常盤生涯学習文化会館視聴覚室において開催されました。委員及び関係者の欠席はありませんでした。

報告事項では、「報告第15号専決事項について」が報告されました。

議案事項では、「議案第12号平成29年度使用小・中学校教科用図書について」が審議され、原案のとおり承認されました。

第6回定例会議事録の概要は、以上であります。

◎武田教育長 報告が終わりましたが、質問等ございますか。

〔「なし」という声あり〕

◎武田教育長 無ければ、報告事項に移ります。報告第16号「臨時代理について」報告をお願いします。

◎清野学務課課長補佐（事務局） 1ページをお開き下さい。報告第16号「臨時代理について」標記について、別紙のとおり報告する。

平成28年7月22日提出

提出者 藤崎町教育委員会 教育長 武田 登

理由 藤崎町財務規則第139条の規定による町内全小中学校のICT機器購入に係る入札について、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第8号及び第4条第2項により臨時代理したので、同規則第4条第3項の規定に基づき報告するものであります。関係条文は次ページに記載の通りであります。

3ページをお開き下さい。資料1「入札結果」でございます。入札は、7月1

5日に執り行われました。

物品購入番号「藤財物第9号」、物品購入名「ICT機器購入」、落札業者「株式会社高木学習社」、落札金額税抜き「2,030,000円」、納期「平成28年10月31日」、購入内容は、次ページ一覧のとおりであります。

4ページの7月15日入札で、納期が通常とは異なり、10月の末となっておりますが、なぜ納期が10月31日になったかと申しますとプロジェクターの需要に供給が追いつかないということで納期が大幅にずれ込んだ結果であります。

「臨時代理について」は、以上でございます。

◎武田教育長 報告が終わりました。ご質問等ございませんか。

〔「なし」という声あり〕

◎武田教育長 無ければ、報告第17号「専決事項（県費負担教職員の採用の内申）について」報告をお願いします。

◎清野学務課課長補佐（事務局） 5ページをお開き下さい。報告第17号「専決事項（県費負担教職員の採用の内申）」について標記について、別紙のとおり報告する。

平成28年7月22日提出

提出者 藤崎町教育委員会 教育長 武田 登

理由 藤崎町立藤崎中央小学校教諭の産休取得に伴い、教育長に対する事務委任規則第3条第1項第1号に基づき、代替講師の採用の内申について専決したので、同条第4項の規定により報告するものであります。

関係条文は、次ページに記載のとおりであります。7ページをお開き下さい。資料2、県費負担教職員の採用（内申）であります。学校名「藤崎町立藤崎中央小学校」、職名「講師」、氏名「小岩節子」、内申事由「産休代替」、発令希望年月日「平成28年7月1日」であります。

「専決事項（県費負担教職員の採用の内申）について」は、以上でございます。

◎武田教育長 報告が終わりました。ご質問等ございますか。

〔「なし」という声あり〕

◎武田教育長 無ければ、続いて、報告第18号「専決事項（県費負担教職員の復職及び復職調整の内申）について」の報告に入りますが、この案件には、個人情報が含まれることから、審議については、藤崎町教育委員会会議規則第13条第1項ただし書の規定に基づき、公開しないこととしたいと思いますが、いかがでしょ

うか。

〔「異議なし」という声あり〕

ご異議ないものと認め、報告第18号は非公開で審議することといたします。なお、非公開とした別紙資料は、会議終了後に回収しますので、お持ち帰りしないようお願いします。

それでは、報告第18号「専決事項（県費負担教職員の復職及び復職調整の内申）について」の報告をお願いします。

－非公開審議－

◎武田教育長 非公開の審議を終了します。引き続き、報告第19号「インクルーシブ教育ホップ研修会Ⅰ」の報告をお願いします。

◎清野学務課課長補佐（事務局） 10ページをお開き下さい。報告第19号「インクルーシブ教育ホップ研修会Ⅰ」について標記について、別紙のとおり提出する。

平成28年7月22日提出

提出者 藤崎町教育委員会 教育長 武田 登

理由 7月27日開催のインクルーシブ教育ホップ研修会Ⅰについて、教育長に対する事務委任規則第2条第2項の規定に基づき報告するものであります。

関係条文は、次ページに記載のとおりであります。

12ページをお開き下さい。資料3、発達障害等のある児童生徒の支援体制強化事業インクルーシブ教育ホップ研修会Ⅰ開催要項であります。昨年同様、当町の文化センターを会場に中南地区連携推進協議会で開催するインクルーシブ教育研修会ですが、今年度は、青森県教育委員会と共催で、発達障害等のある児童生徒の支援体制強化事業の一環として、7月27日に開催します。

講演は、演題を「子どもの生涯を視野においた相談・支援の在り方」とし、日本LD学会事務局長で明治学院大学心理学部教授、緒方明子先生をお願いします。また、今年度は、各々テーマを設定した3つの分科会を設け、事前に管内の学校に実施したニーズ調査により回答を得られた、現場の様々な課題について、コメンテーターと現場の先生の話し合いなども行われます。

分科会参加者は、本日現在で、165名であり、第1分科会が44名、第2分科会が56名、第3分科会が65名となっております。

「インクルーシブ教育ホップ研修会Ⅰ」については、以上であります。

◎武田教育長 報告が終わりました。ご質問等ございますか。

◎田澤委員 県の教育委員会共催で行うのは今年初めてですよね。県内に案内出して県

内各地からいっぱい来られるということですか。

◎清野学務課課長補佐（事務局） はい、案内は県内の教育事務所にはこのような事業はありますという文章は流してありますが、実際に参加申込みをとっているのは管内の先生方、保護者たちになります。ただ、当日は中南教育事務所だけが中南の管内及び弘前大学と連携してこういった事業をやっていますので、この取組を県内にも広めていきたいというのは常々発信されています。今回は東青の教育長さんたち4名が参加されるということになっております。

◎武田教育長 補足しますけど昨年度は弘前大学の教育学部の学部長さんが協議会の会長をしておりました。今年度は中南教育事務所の所長さんが会長となっております、1年交代で会長をやるということになっております。県主催ということで今年は県の方でインクルーシブ教育の予算がついておりました。それを使ってやろうということになっておりました、実際は中南地区と弘前大学との連携協議がやっている事業ということになっております。案内については中南教育事務所を通して教えてあります。他町村については分からないですが、藤崎町に関しては全員が参加するということになっておりました、例年やっているものとぶつけてやっているということです。

◎武田教育長 他にありませんか。なければ、以上で本日の議案審議を終了いたします。これで本日の会議をこれで終了いたします。

会議録作成者

藤崎町教育委員会 学務課

主事 阿保 匠

閉会時間 午後2時

教育長 武日 登

3番 柳 公子

4番 石澤 貴幸